



ヨガのポーズを決める参加者＝浜名湖ボートレース場で

いかだの上でヨガ体験 浜名湖ボートイベント始まる

湖西市新居町の浜名湖ボートレース場で三十一日、多彩なイベントを体験する「これSeaだのSeaはまなShow2019」（中日新聞東海本社など後援）が始まった。一日ま

で。「これSea」は、海に親しんでもらうために日本財団などが取り組む「海と日本プロジェクト」の一環。竹いかだの上でのヨガや、ボートレーサーのボ

湖西市商工会の「住まいと暮らしの商工祭」も益場で開かれ、地元名産のうなぎ舟の販売や防災で家具、家電製品の転倒防止器具の紹介などもあった。

湖西市商工会の「住まいと暮らしの商工祭」も益場で開かれ、地元名産のうなぎ舟の販売や防災で家具、家電製品の転倒防止器具の紹介などもあった。

湖西市商工会の「住まいと暮らしの商工祭」も益場で開かれ、地元名産のうなぎ舟の販売や防災で家具、家電製品の転倒防止器具の紹介などもあった。

湖西市商工会の「住まいと暮らしの商工祭」も益場で開かれ、地元名産のうなぎ舟の販売や防災で家具、家電製品の転倒防止器具の紹介などもあった。

湖西市商工会の「住まいと暮らしの商工祭」も益場で開かれ、地元名産のうなぎ舟の販売や防災で家具、家電製品の転倒防止器具の紹介などもあった。

湖西市商工会の「住まいと暮らしの商工祭」も益場で開かれ、地元名産のうなぎ舟の販売や防災で家具、家電製品の転倒防止器具の紹介などもあった。

「バスケットへの意識変わった」

浜松西高 元代表監督・長谷川さんら指導



長谷川健志さん(左)の語に耳を傾ける浜松西高バスケット部員＝浜松市中区の浜松西高で

浜松市中区の浜松西高校体育館で三十一日、同校の男子バスケットボール部（本間光一顧問）を対象にしたクリニックがあり、男子日本代表元監督の長谷川健志さん(左)と、女子国内最高峰のWリーグで活躍した小笠原ひかるさん(右)が講師を務めた。

部員二十三人が参加し、冒頭、長谷川さんが「基本のブレイは確実に体にしみこむまで繰り返すことが大事。また、練習から常に考えブレイしていかないと上達はない」と語りかけた。

その後、ドリブルやパス、シュートの基本をいろいろの変化を加えながら、約二時間にわたって練習した。部員らは「バスケットボールへの意識が少し変わ

パドルボート体験やヨガボート乗艇、ウインドサーフィンやカヌーなどが競

う。各種マリンスポーツレースなどが催される。(桜井祐一)

ったような気がする。練習から常に集中して取りたい」と話していた。

同校バスケットボールは、全国大会に十三回出場経験がある名門。クリニックは、トップレベルの指導者招いて、選手の実力向上させるために、元マッシャーを含むOB・OGが主催した。(川住貴)

春野で農家、作家ら交流合宿イベント
中山間地の魅力紹介
県内外の農家や作家が、自然環境を生かした暮らしを学び合う交流合宿イベント「三ツツアーマー・カンファレンス」が、松市天竜区春野町の野外活動施設「春野山の村」で開催されている。写真。一日まる一日三日の日程で、初の三十日に宿泊者の交流があった。三十一日から有料のワークショップ、環境や農業をテーマにした講師家らの講義が始まり、一

